

佳作

## ダンス

茨城県ひたちなか市立那珂湊第一小学校二年 安藤 志歩

わたしはなきむしでした。ようち園のころまい日ママからはなれることができなくて泣いてばかりいました。とくにはじめてのことがにがてできんちゃうしてどきどきしてしまいます。知らないおともだちや知らない先生にはとくにきんちようしてしまいました。

だけど、小学校にはいりわたしはやりたいうことをみつけました。それはダンスです。テレビでかっこよくダンスをする人たちをみてとてもあこがれました。わたしもそんなふうにかっこよくダンスが出来るようになりたいくて、おとうさんとおかあさんに話してみました。おとうさんもおかあさんもビックリしていました。わたしが一人でダンスのレッスンにとびこんで行けるのかとてもしんぱいしていました。なぜならダンスのレッスンにはおなじ小学校の

おともだちはいないし、はじめて男の先生だったからです。けれど、どうしてもダンスがならいたかったので、わたしはゆう気をだしてとびこんでみることにしました。そこでは、はっぴよう会にむけてみんながなびってれんしゅうしていました。わたしもはっぴよう会に出たかったので、いっしょうけんめいれんしゅうしました。はじめはきんちようしたし、むずかしかったけど、おどれるようになるのとてまたのしくなりました。そこでおともだちもたくさんできました。三か月がなびってれんしゅうして、いよいよはっぴよう会の日がきました。ほかのダンススクールの人たちもたくさんきて、おきやくさんもたくさんきて、きゆうにふあんになりました。ちゃんとおどれるか、まちがえたりしないか、ドキドキしてなきそうになりました。でも、いつもどおりにやればだいじょうぶと、気もちをきりかえてはっぴように立ちました。すこしまちがえただけ、さいごまでたのしくおどることができました。もうなきむしのわたしはいません。じぶん知らないところにとびこみ、きんちようやふあんにかつことができたのです。はっぴようをみたおとうさんもおかあさんもとてもほめてくれました。うれしかったです。

わたしにはゆめができました。ダンスの先生になることです。これからもむずかしいダンスにもちようせんしてがなびりたいです。